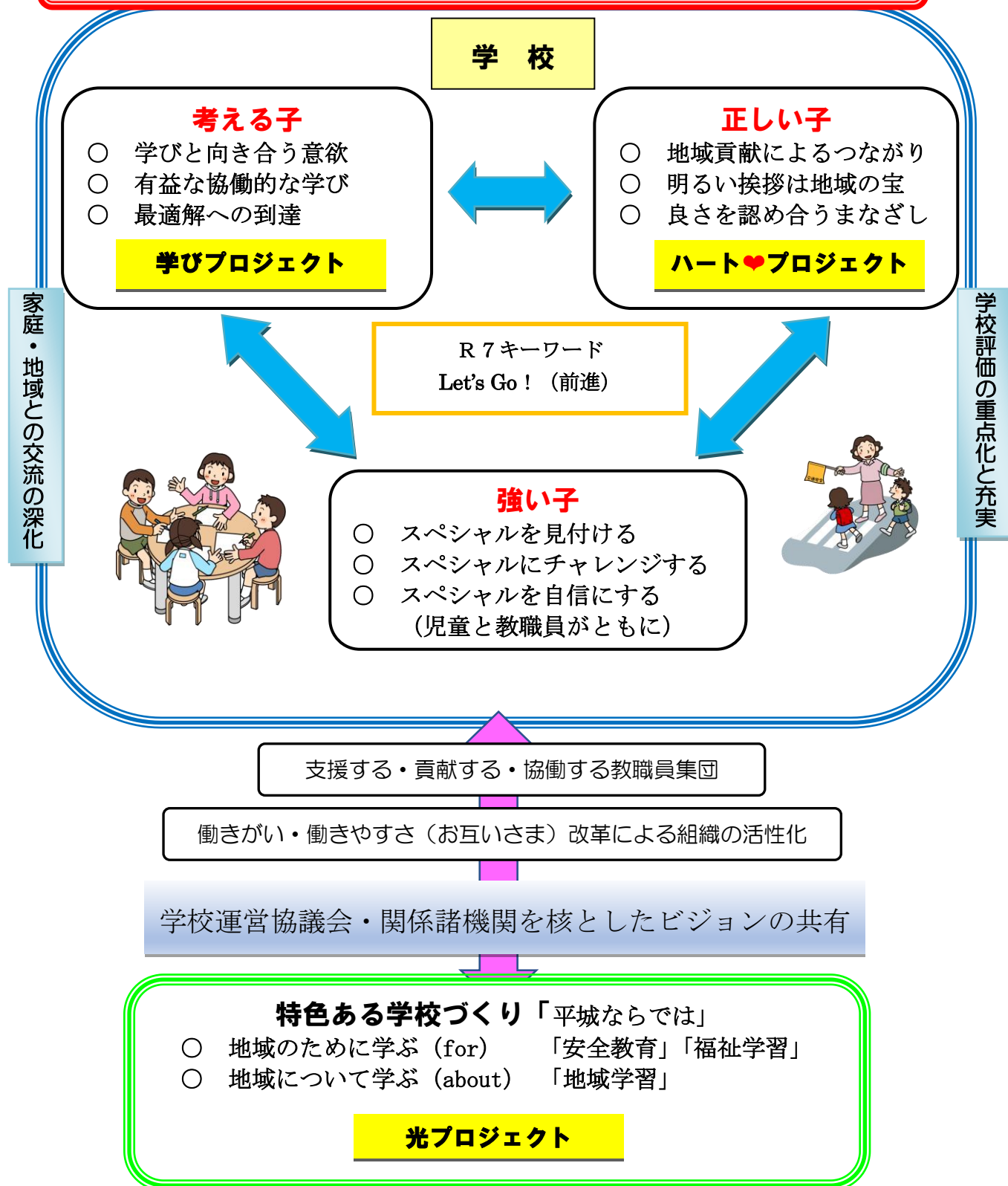


令和7年度 教 育 計 画 愛南町立平城小学校						学校番号 081	
校長名	徳田 真	学級数	12 (4)	児童数	192	教職員数	22

教育目標：認め、支え合い、前進する児童の育成



重点目標	1 最適解を導き出す喜びを実感する教育の推進 主体的に学び、仲間との協働的な学びの場で考えを深め、最適解を導き出す喜びを実感する授業実践を工夫する。 2 自己肯定感・他者肯定感を高める支援の工夫と支持的風土の醸成 一人一人が輝ける場所を見付けたり設定したりするとともに、児童の特性を理解して「見守り、認め、支援する」姿勢で接し、自信を持たせたり支持的風土の醸成に努めたりする。 3 地域とつながる教育活動の充実 地域素材を活用した探究的な学習や体験的な学習を充実させることにより、地域とのつながりを深め、ふるさとに誇りを持つ心情を育てる。 4 教職員の資質・能力の向上と学校組織の活性化及び業務改善 (1) 教職員一人一人が、スキルアップ・ステップアップを目指した自己研修に主体的に取り組み、成果や課題を共有・検証から共通実践へとつなげ、高め合う教職員集団を構築する。 (2) 教職員が中長期的な見通しを持った働き方を習得することにより、心身共に余裕を持って業務を遂行する。 (3) 伝承や模倣によって高め合えるベストミックスや、全教職員参画の業務改善によってミニ研修の時間を確保し、同僚性を高める。
管理運営	1 全教職員が服務規律を遵守し、教育公務員としての立場を自覚して行動し、信用の保持に努める。 2 マイ「ライフ・ワーク・バランス」を意識した働き方を推奨し、教職員の家庭状況等に配慮した「お互いさま」の職場風土を醸成する。 3 物的管理 (1) 教育環境の計画的な整備・充実と、施設・設備の効果的な活用や安全管理の徹底に努める。 (2) 家庭や地域、関係諸機関と連携し、児童や教職員の生命を守る組織的な危機管理体制を構築する。 4 事務管理 (1) ダブルチェックを徹底し、適切で迅速な事務処理を行う。 (2) 情報セキュリティポリシーを遵守し、個人情報等の適切な保管・管理や特に著作権に関して適切な取り扱いを徹底する。 (3) 統合型校務支援システムやＩＣＴを効果的に活用したり、校内資料やアンケート等を簡素化したりして、事務処理の効率化を図る。
本校教育の特色	1 児童と教職員が共に自分の「スペシャル」を「見付ける・チャレンジする・自信にする」をキーワードに、学校生活や職務にやりがいを持って取り組み、活気ある学校づくりを推進する。 2 「安全教育」「福祉学習」を核とした地域とつながる活動を系統的に設定し、地域の課題に共に取り組んだり働きかけたりする教育活動を推進することで、地域貢献できる児童を育てる。 3 地域人材を積極的に活用した体験・伝承活動に取り組み、「平城ならでは」をキーワードに、ふるさとの良さを理解し、ふるさとに誇りを持つ児童を育てる。